

●労災と雇用の見込み額が同額の場合

画面上部の「データ入力方法」を「賃金データ読込」の状態で、[業種読込]をクリックし、「データ入力方法」を「データ手入力」に変更し、「概変区分」を、{1}にしてください。概算の1行目の「変更月」を空欄にして、2行目の数字を全て削除します。[再計算]をクリックします。計算結果を確認後、保存してください。

年度更新

労働保険 特別加入 賃等報告 労災利率 雇用利率

事業所ID 事業所名 労働保険番号 区分 データ入力方法 確定年度 賃金額優先 延納区分 (1/1)1期

1 クリックス ★クリックス 101010101010 通常 データ手入力 令和04年 業種読込 保存データ読込 両保

一般 現場労災

確定 労災 令和04年度								概算 労災 令和05年度								
主業種	業種	業種区分	変更月	人数	賃金額(千円)	労災利率(1/1000)	引当率(1/1000)	保険料(円)	業種	業種区分	変更月	人数	賃金額(千円)	労災利率(1/1000)	引当率(1/1000)	保険料(円)
94			4	1	600	3	0	1,800	94			1	1,200	3	0	3,600
94			2	10	600	3	0	1,800					0	0	0	0
													0	0	0	0
													0	0	0	0

確定 雇用							概算 雇用						
雇用	特掲区分	変更月	人数	賃金額(千円)	雇用利率(1/1000)	保険料(円)	雇用	特掲区分	変更月	人数	賃金額(千円)	雇用利率(1/1000)	保険料(円)
雇用	1	4	1	600	9.5	5,700	雇用	1		1	1,200	15.5	18,600
	1	2	10	600	13.5	8,100					0	0	0
高年齢	1	4	0	0	9.5	0	高年齢	1		0	0	15.5	0
	1	10	0	0	13.5	0				0	0	0	0
差引	1	4	1	600	9.5	5,700	差引	1		1	1,200	15.5	18,600
	1	2	10	600	13.5	8,100					0	0	0

一括有期 料率表示 確定(労+雇) 金額 料率 確定保険料 3,600 3,600 17,400 13,800 18,600 概算(労+雇) 金額 料率 概算保険料 0 0 0 0 22,200

No	特別加入者	承認日	種	加申月数	日額	算定基礎額月数	日額	算定基礎額	確定 保険料計	概算 保険料計
1									17,400	22,200

確定率平 3 概算率平 3 算定基礎計 0 算定基礎計 0 概算率平 3 算定基礎計 0 算定基礎計 0

特別加入マスタ 2種 3種 特別加入 確定保険料 0 概算保険料 0

一般拠出金 賃金総額 1,200 拠出金率 0.02 一般拠出金 24 削除(D) 再計算(B) 0 24 保存(S) 閉じる(C)

概算・確定保険料申告書の画面で労災と雇用の見込み額が同額の場合、労働保険料の行にまとめられます。

概算・確定保険料一般拠出金 申告書

請求年度 令和05年 増減区分 すべて スリット すべて 表示(D) 総合計 確定・概算保険料が0円のデータを除く 減額訂正データをそのまま出力

一括処理 1

事業所指定 10101010101 (11桁)

基礎番号指定 1010101010 1010 ~ 1010

労保番号指定 1010101010 1010 ~ 1010

全チェック 全チェック解除

印 No 事業所名 労働保険番号

1 ★クリックス 10-1-01-010101-010

続続事業 0123456789

労働保険 概算・増加概算・確定保険料 申告書

31759 石綿健康被害救済法 一般拠出金

32701 労働保険特別会計算入拠出金

10-1-01-010101-010

確定区分	労働保険料	労働保険料	雇用保険料	雇用保険料	高年齢労働者分	高年齢労働者分	保険料算定対象者分	保険料算定対象者分	一般拠出金
労働保険料	1,200	17,400	労働保険料	1,200	3,600	雇用保険料	1,200	13,800	24
労働保険料	1,200	18.5	労働保険料	1,200	0.02	労働保険料	1,200	22,200	

計 1 件

データ更新(U) 印刷(P) 種別32700Jの様式を印刷 CSV出力(V) 電子申請(A) 閉じる(C)